

日本風景街道「白山眺望街道」 登録証授与式の開催について

平成23年7月7日に、日本風景街道に新たなルート「白山眺望街道」が登録されたことに伴い、下記の通り登録証授与式を開催します。

記

日時 平成23年7月25日(月) 13:30

場所 加賀市市民会館 3F大ホール(加賀市役所向かい)

北陸風景街道協議会長(北陸経済連合会専務理事)より白山眺望街道の代表者(加賀商工会議所会頭)に登録証を授与します。

登録証授与式後、石川県内で先に登録されている2ルートの活動団体との意見交換会及び現地視察を行います。

式全体を通して取材可

平成23年 7月22日(金)

国土交通省 北陸地方整備局

< 問合せ先 >

北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 調査第二課長 木村 祐二
TEL 076-264-9912 (調査第二課直通)

【同時発表記者クラブ】

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ 富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ

白山眺望街道 登録証授与式次第

13:00～ 開場

13:30～14:00 登録証授与式

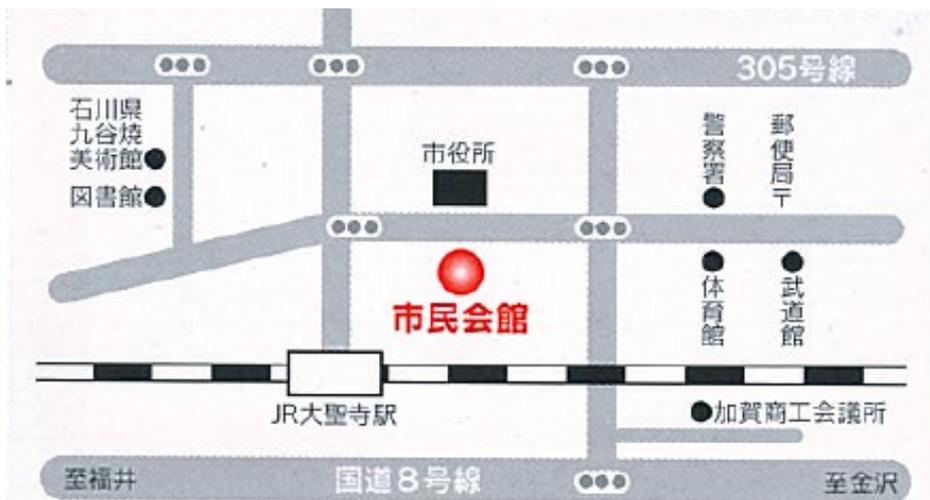
14:00～15:00 意見交換会

石川県内で先に日本風景街道に登録されている2ルートの活動団体※を含め、意見交換会を実施

※・金沢城下 野町・弥生誘い街道
・奥能登絶景海道

15:00～17:00 現地視察

白山眺望街道の中心的な道路となる南加賀道路を視察



市民会館位置図

北陸地方整備局
記者発表資料

取り扱い：配布を以て解禁
平成23年7月7日

日本風景街道「はくさんちようぼう白山眺望街道」の登録について

本日、平成23年7月7日付けで、日本風景街道に新たなルート「白山眺望街道」が登録されました。

新たなルートの仲間入りで、北陸の日本風景街道の登録ルートが13ルート(全国の登録ルートは121ルート)になります。

登録授与式は7月25日(月)に加賀市民会館で開催する予定であり、詳細につきましては後日報告いたします。

日本風景街道の詳細情報についてはこちらのホームページを御覧ください。

「北陸の風景街道」ホームページURL

<http://www.hrr.mlit.go.jp/road/fukeikaidou/hokuriku-fukeikaidou.jp/index.htm>

「日本風景街道」ホームページURL

<http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/index-about.html>

平成23年 7月7日(木)
国土交通省 北陸地方整備局

< 問合せ先 >

(北陸の日本風景街道全般に関するお問合せ)

北陸地方整備局 道路部 道路計画課長 すずき よしひろ 鈴木 祥弘

TEL 025-280-8880 (代表)

(白山眺望街道及び登録授与式に関するお問合せ)

北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 調査第二課長 きむら ゆうじ 木村 祐二

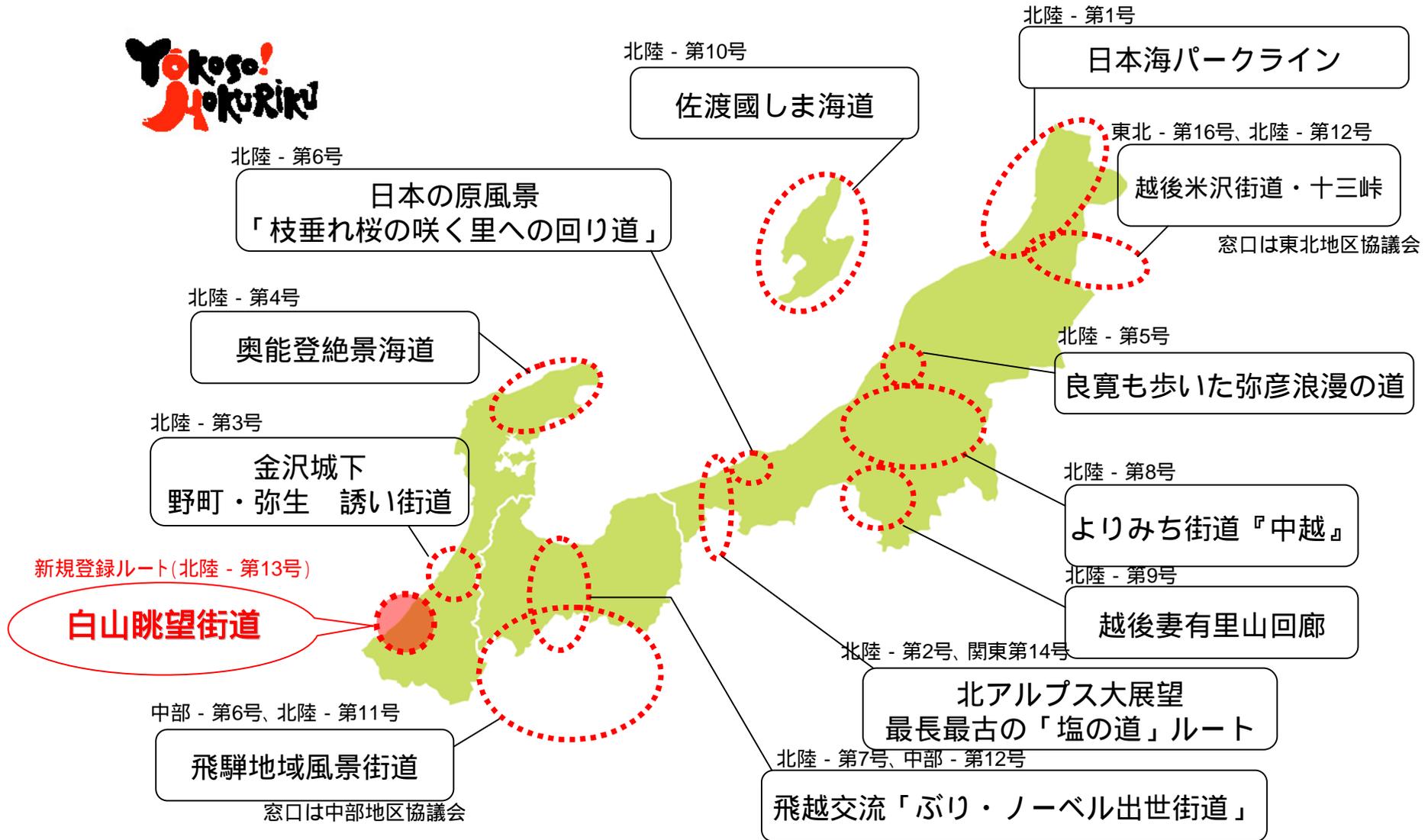
TEL 076-264-9912 (調査第二課直通)

【同時発表記者クラブ】

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ 富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ

北陸 風景街道 登録ルート一覧 (H23.7.7現在)

別紙1



北陸地域 合計 13ルート

(新潟県内8ルート、富山県内2ルート、石川県内3ルート)

風景街道のねらい

加賀温泉郷へのゲートウェイでもある南加賀道路について、沿道からは白山眺望、広がる田園風景等の自然景色が楽しめ、観光資源も豊富でそれをつなぐアクセス道路となっている。

この道路を、住民らとともに、愛着を感じるふるさと道路、もてなしを感じる観光道路として魅力創出を図り、石川を代表する「美しいみちづくり」をすすめることを目指している。

活動エリアと地域資源

北陸道小松IC及び加賀ICから南加賀地域へ繋がる南加賀道路（県道及び市道）を中心としたエリアで活動を展開

この道路からは、自然景色が楽しめると共に沿道には下記のような資源が豊富に存在

景観資源：白山眺望景観、沿道の水仙や彼岸花の花畑など

自然資源：越前加賀海岸、片野鴨池、鶴仙溪など

歴史資源：安宅の関、那谷寺、北国街道など

文化資源：お旅まつり、山代大田楽、菖蒲湯まつりなど

体験・交流資源：大聖寺川流し舟、ゆのくにの森、加賀ガルツント[®]など

施設・情報資源：加賀温泉郷、九谷焼、山中漆器、小松空港など



植込みの様子



参加した子どもたち

地域の活動推進体制

小松商工会議所、加賀商工会議所、山中商工会、粟津温泉観光協会、片山津温泉観光協会、山代温泉観光協会、山中温泉観光協会、加賀市観光協会、(株)まちづくり加賀、(社)加賀建設業協会、かが緑化研究会、加賀あいりすガイド、北前船の里資料館解説ボランティアの会、小松市観光ボランティアガイド「ようこそ」、「あったか安宅」、勅使地区遺跡と自然を守る会、分校史跡保存会、動橋地区会館、三谷地区会館、今江・まえがわまちづくり協議会

(アドバイザー)

金沢大学大学院自然科学研究科教授・高山純一

日本風景街道の概要

目的

日本風景街道は、郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見、創出するとともに、多様な主体による協働のもと、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした国民的な原風景を創成する運動を促し、以って、地域活性化、観光振興に寄与し、これにより、国土文化の再興の一助となることを目的としています。

日本風景街道の取り組み

1. 埋もれている古道や歴史的建物を活かす地域資源の発掘
2. いい風景でもてなす舞台となる、景観・自然を楽しむ場づくり
3. 楽しむ場、交流の場として道路を活用した、祭り・イベントの実施
4. 標識・看板などの改善、沿道環境の維持管理による景観・環境の改善などがあります。

日本風景街道の運動方針

日本風景街道を国民的な運動にまで広げるために、4つの運動方針で取り組みます。

方針1『全国に運動を広げること』

多くの地域が日本風景街道に参画し、全国各地に美しい風景を広げるとともに地域コミュニティの再生を目指す運動。

方針2『多様性を確保すること』

景観、自然、歴史、文化等の地域の資源を活かし、多様な風景の形成を目指す運動。

方針3『さらなる質の向上を図ること』

個性ある地域資源に磨きをかけ、そこに暮らす人々が誇りを持ち、訪れる人を魅了する、世界に対して発信できるような質の高い風景の形成を目指す運動。

方針4『継続的な運動とすること』

一過性で終わることのない、息の長い運動。

【参考】

「北陸の風景街道」ホームページURL

<http://www.hrr.mlit.go.jp/road/fukeikaidou/hokuriku-fukeikaidou.jp/index.htm>

「日本風景街道」ホームページURL

<http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/index-about.html>